

2010年7月7日

会津大学講演 アンケート

「文章とは内容×表現である。」という言葉は今後の自分にとって大切な言葉になってくると思う。

ユニークなお話だった。図解を实践しようと思う。

コミュニケーション能力と自己実現能力が身につけば、将来のビジョンが見えて、自分のやりたいことに向かって就職しようとするので、社会に出た後まで充実した人生を送ることができるのではないかと思った。

箇条書きを否定していたのが印象的だった。今後、図解を使った考え方もしてみようと思った。

図でまとめることを実践したい。

コミュニケーション能力の大切さをあらためて実感した。

図解よっての説明が、とても分かりやすかった。

図を使った表現の方が便利に思えるのに、文章による表記が一般的なのはなぜだろう。

これから就活が始まるので、エントリーシートや履歴書を書く際にはうまく利用していきたい。

貴重なお話を数多く聞くことが出来た。

頭を使って考えて動く社員を目指したい。

よく箇条書きをしていたが、あまり良くないと言うことを聞いて驚いた。

簡単なことから初めてみる

視覚的な思考を学べた。

図解の意味や、何が大切なのかなど重要なことをたくさん聞くことができた。

簡潔かつ明快で、断定的に話すので分かりやすく、為になった。

図を使うことで物事をまとめて見ることができることが分かった。

日本の外交の5割がアジアだということに驚いた。

図の構造を論議して大切な部分だけをまとめれば、そこから論文を書くのがあっと間というのは何となく分かる気がした。

理解できていないことは図にできないという話には、大きな共感を持てた。

多摩大学のやろうとしていることを知ることができ良かった。もっと詳しくお話を聞きたかった。

ある分野に対して、知識のない人が理解するのに、図を用いた説明は大変良い、ということを感じた。

考えるという事について、なかなか自分の考えが持てないので参考にしたい。

必要とされる能力は、大学と企業では大差があるのに驚いた。非常にためになった。

図解思考の良さが分かった。図の小さな部分に分けられた物に枠組みをつくり、矢印を使って関わりを持たせ、つながりを表現、大小で重要さを表せるという、見るだけで思考が分かってしまうということに感動した。

理解、疑問、反論の3つの関係が、考えることにつながる。ことが印象的だった。

図の大切さを改めて理解した。

いつもと違った切り口でいろいろ話してくれたので大変ためになった。これから先生のブログを見させて頂こうと思う。

考えを説明するのが苦手なので、図を使って説明できるようにしたいと思った。

図にすることによって物事を明確にし、現状を理解しやすくなるのだと改めて思った。

ITを学んでいく上で大切だなと思うことがいくつかあった。

難しい文章も図にすることで頭にすんなり入った。

字で説明するのが一番と思っていたが、図で説明することも重要だと思った。

図表と言葉で示せば説明する側もされる側も分かりやすくなるなと思った。

最初の一言「文章は理解してなくても書ける」が印象的だった。図の有効活用法はコンピュータを使うとき以外にも役立つと思うので、今日から意識してみようと思った。

“図”を今まで活用できていなかったことを後悔した。今まであまりうまくいかなかった勉強は“全体を見る”ということができていなかったことが原因であったのではないかと思った。

本などを読んで理解出来ない部分があっても、分かるところだけを理解して自分の意見を持つことが大切だと知った。今後の活動に活かしていきたい。

図が日本人に向けた思考だとは驚いた。「内容」とは図であり、図を書けないということは「内容」が理解出来ていないという考えはとても新鮮だった。

物事を進めるには“鳥の目”で見るのが大事。

# 2010年7月7日 会津大学講演 アンケート

図解は使いこなせるようになったら心強い思考法になるのだろうと思った。

どれだけ図が便利で分かりやすいか分かった。

何かの真似をするのではなく、新しく何かを考えて作り出していくことが大事だということを考えさせられた。

図解ができるようになりたい！  
よし、学んでみようと思いました。

先生の体験談が勉強になり納得できた。自分は少しでも毎日の生活を考えながら過ごしていきたいと思う。

「図解思考」に関心が持てた。

「図にすると発見がある。」あたらしい感じ、新鮮味を感じた。

物事の本質を考え抜く力を磨くこと。

文章や箇条書きのとてつもない欠点が理解でき分かりやすかったです。日本では文章が常識となっているが、図解論が常識になってもらえたら良いなと思った。少しずつ自分の生活に図を取り入れていきたいと思う。

名言「知識がありすぎて 説明できない」

大学で身につけた能力と、現在(今後)重要である能力のギャップに驚いた。図を書くことは、レポート、論文に活用したいと思う。

これからは何かを憶えるときは、図と共に憶えていこうと思う。

文章で説明するよりも、図解した方が全体の流れを理解しやすかった。今後何かの企画を立て、説明するときに図を活用していこうと思う。

いろいろな状況において、自分の考えを伝えるときには、図を用いていきたいと思う。

「図で考える」という発想が面白いなと思った。「考える力」を自分も養っていきたい。

図解方法は、大学生がもっとも必要な発想法であると思います。

「分野の専門家よりも、全体の専門家になる」という言葉が一番心に残った。

言葉と図表の組み合わせで、記憶の効率が飛躍的に向上することが分かった。

図解で表すとこんなにも分かりやすくなるということを改めて知る良い機会だった。今後はメモやノートをとるのを言葉と図表でひと工夫してみようと思えた。

図解では、様々な表現法と様々な自由があることを知った。文章の欠点を知り、それを活かし文章と図解の書き方に注意しながら大いに活用していきたい。

「図を使うことで自分の理解が高まり自分の意見を持つことができる。」この言葉が一番印象に残った。

図を使ったHPは見慣れないが、分かりやすいと思った。

図に書くこと、こんなに分かりやすいのかと感動した。

言葉だけの記憶がうすっぺらなものとなった。コミュニケーション能力と幅広い教養などは社会に出てからも必要になってくるので、大学で出来るだけ身につけたい。

「図解思考」のお話を聞くことができ、勉強になった。なるほどと思った。これからは図や表を使って分かりやすくプレゼンやまとめをしたいと思った。

図で関係性を知り分かりやすく学習していきたい。理解しないと図は書けない。何事についても、書けるよう努力したいと思った。

聴き取りやすい講演だった。長男、長女はコミュニケーション能力が欠けていると思う。

図解すれば、概要を瞬時に理解でき、物事の関係性を理解することができ、非常に役立つことばかり。経営戦略の例を聞いて、脳の中にすんなりと吸収することができたと思った。

多くの経験を積んだ教授の話の聞くと納得することばかりです。これから人生を歩む中で図にするとということを手く生きるためのツールとして活用していきたい。

「考え方」について新たな視点を持つことができた。